

⑱ 国立公園 尾瀬 環境省 <https://www.env.go.jp/park/oze/guide/view.html> (日・英)

東京電力 <https://www.tokyo-pt.co.jp/oze/> (日本語) 尾瀬保護 <https://www.oze-fnd.or.jp/> (日・英・簡・繁・韓)

火山湖が長い年月で堆積物で埋まり、日本最大の平坦な草原のような湿原です。

湿原には人が歩く木道が設置されています。誰でも知っている歌にも歌われる「水芭蕉」の花が咲く初夏の頃が最も人気が高く、最も混み合います。5月末～10月末以外は、積雪の為閉山されます。

尾瀬の山小屋は予約制となっているので、事前予約無しに宿泊は出来ません。個室のあるところもあるので、事前に確認しましょう。1泊2食付きで1万円前後です。国立公園ですが大半を水源として東京電力が所有しています。東京電力子会社が管理している直営の山小屋も、山の鼻「至仏山荘」、見晴の北に「東電小屋」「元湯山荘」、尾瀬沼に「尾瀬沼山荘」にあり、web から予約できます。

[新宿 BT] 6:35/7:15/22:00 → 10:55/11:10/3:30 [戸倉] → (乗り合いタクシー) → [鳩待峠] ... [山の鼻] ...

[尾瀬沼] 12:00...(1Hr)... [三平峠] ...(2Hr)... [大清水] 15:10 → 19:30 [新宿 BT]

運賃：新宿⇄戸倉/大清水 ¥3,800～¥4,200 戸倉発ミニバス/乗り合いタクシー ¥1,000



山の鼻ビジターセンター

山の鼻キャンプ場 ¥800 / 人



尾瀬ヶ原



尾瀬の中心に位置する見晴地区

見晴地区 檜枝岐小屋



見晴地区キャンプ場 ¥800 / 人

見晴から三條の滝に行く途中にある、温泉のある東電直営 元湯山荘



尾瀬沼と燧ヶ岳



尾瀬沼地区には、ビジターセンターと、長蔵小屋、尾瀬沼ヒュッテがあり、ヒュッテの後ろにはキャンプ場がある。

尾瀬沼ビジターセンター

尾瀬沼の長蔵小屋



尾瀬沼キャンプ場 ¥800 /人

尾瀬沼湖畔 三平下にある東電直営尾瀬沼山荘



尾瀬沼ビジターセンターから 30 分で、三平下の尾瀬沼山荘になります。尾瀬ヶ原から来てもこの三平下から 30 分登れば三平峠。後は 1 時間下れば一ノ瀬休憩所。残り 1 時間は道路を歩いて、大清水バス停です。

午後の東京(新宿 BT)行き高速バス(要予約)は、1 便だけなので遅れず歩きましょう。万一乗り遅れたら大清水バス停から沼田駅までバスで行き、沼田駅から新幹線で帰りましょう。